

工事現場の車の環境問題について

みなさん、エコ対策はしていますか？

エコと言っても身の回り以外の事は分かりにくいですね。

例えば工事現場の車とか...そこで工事現場の車について説明していきたい
と思います。

調べようとしたきっかけは、僕は工事をたくさんするオリンピックなどの
工事とかだったら工事の車も乗用車と同じように環境に良い対策がないと
ダメだと思うからです。

工事現場のエコの車を**低燃費型建設機械**と言います。

普通の建設機械と違う所は

ハイブリッド機構

電動機構

その2つです。

燃費型建設機械の場合、年間およそ11466000トンのco2が排出されてい
ます。

しかし、低燃費型建設機械の場合だと年間26000トンのco2が排出され、
なんと約一千万トンものco2の排出を防ぐのです。またco2 1トンは日本人
1人あたり年間co2排出量の約半分なんです。という事は...約500万人の年
間co2排出量を低燃費型建設機械の普及によって改善できるのです！



一千万トンも改善
できるなんてすごいですよ
ね！！

1

500万人もの二酸化炭素
の排出を阻止できるんだ～



～低燃費型設機械と関係のある温室効果ガス～

温室効果ガスの排出源を具体的にいうと...

・ **電化製品の電気を作る時**にたくさんの二酸化炭素が排出されます。
例えばエアコンやパソコンなどです。



・ **自動車からの温室効果ガス**は、道路が渋滞するほど多くなります。

・ **二酸化炭素を吸収して酸素を排出してくれる熱帯雨林などの森林は、農地の拡大により伐採され地球上からどんどん失われていきます。**

・ **森林が減少したことによって、森林からの二酸化炭素の吸収量が減少してしまった事も温室効果ガスが増え続ける原因です！**

温室効果ガスが削減されずこのままの生活が続いてしまったら、**2100年には世界全体で約4°C平均気温が上昇する**可能性があるのです。

このようなことから僕は**低燃費型建設機械の普及・対策**が必要だと思いました。また、**温室効果ガスが少しでも減れば環境問題が改善され、平均気温が改善されるのかな**と思います。

参考文献

建設施工・建設機械

[:https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000005.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000005.html)

温室効果ガスはなぜ増える？

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/kids/climate/global_climate/why.html

建設施工分野における低燃費型建設機械の普及

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/kptap/progress/140701-3.pdf>

気候変動の影響への適用－未来のために今はじめよう－

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/tekiou/page06.html>